

(様式記載例)

令和●年 ●月 ●日

湯梨浜町長 宮脇 正道 様

規約で定めている名称

組織（区）の名称

●●●区

代表者（区長）名

●●●●

ご案内文にある事業名から該当するものを記載。

*自署であれば押印不要
*パソコンで氏名を印字する場合は、これまで通り押印

助成申請書

(一般コミュニティ助成事業)

下記のとおり標記に関する事業を行いたいので、助成されるよう申請します。

記

1. 事業実施主体

| | | |
|----------------|--|------------|
| 1. 組織（区）の名称 | ●●●区 | 規約で定めている名称 |
| 2. 代表者宅（区長）住所 | 〒●●●-●●●● (TEL 0858-●●-●●●●) 湯梨浜町●●● ●●番地 | |
| 3. 代表者（区長）名 | ●●●● | |
| 4. 組織（区）の設立年月日 | ●●年 ●●月 ●●日 不明な場合は空欄にしてください。 | |

2. 事業実施主体の説明

●●●区は、女性部、青年部、老人会、子供会の組織の下、グラウンド・ゴルフなどのスポーツ大会や納涼祭、健康教室、加工品作りなど、幼児から高齢者までを対象とした地域に密着した活動を積極的に行っています。

組織のご説明や精力的に取り組んでいる事業などをご記入ください。

3. 助成申請額

| 事業費総額 (A) | 区負担金 (B) | 助成申請額 (A-B) |
|-------------|----------|-------------|
| 1,549,800 円 | 49,800 円 | 1,500,000 円 |

例えば、一般コミュニティの場合は、100 万円から 250 万円までです。いずれの事業も 10 万円単位 (10 万円未満切捨) で、事業費との差額は区のご負担になります。

4. 助成申請事業の計画

(1) 助成申請事業の名称

テレビ、カラオケセットなどコミュニティ活動備品の整備

申請する主な備品をご記入ください。

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

●●●区は高齢化が進み、グラウンド・ゴルフ大会や運動会などを通して、幼児から高齢者までの区民のふれあいを深める活動を行っていますが、コミュニティ活動の拠点となる公民館の備品が老朽化し、使用できないものもあります。住民のコミュニティ活動への積極的な参加を促すため、備品を新調する必要があります。

事業実施に際し、取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯 (背景) 等について記入してください。

(3) 助成申請事業の対象者

●●●区民

事業開始は令和 8 年 7 月以降、完了は最長でも令和 9 年 2 月上旬頃の日付でお願いします。
完了日は領収 (一般コミュニティ事業)、所有権保存登記完了 (コミュニティセンター事業)、イベント等の終了 (ソフト事業) 日となります。

(4) 助成申請事業の内容

①実施予定期間：令和●年●月●日開始～令和●年●月●日完了

②実施場所：●●●● (●●●公民館)

③実施内容

備品を購入し、●●●● (●●●公民館) に配置します。

④収支内訳表：別表参照

5. 助成申請事業の期待できる効果

テレビ（既存のものはアナログテレビ）、テレビ台、録画機は、娯楽の提供のほか、研修会・講座等で視聴覚教材による啓発など幅広く活用することができるため、各種コミュニティ活動を充実させることができます。

カラオケは、懇親会、各種行事などで区民の楽しみの1つとなっており、より一層の親睦と異年代交流を推進することができます。

エアコンは、各種研修会や懇親会等で頻繁に利用する大広間に整備し、快適な環境下でいろいろな活動を行うことができます（現在は未整備）。

パソコン、プリンターは、総会資料やチラシ等の作成に活用できるほか、事務作業の効率化も図ることができます。

複合機は、各種資料やチラシの大量印刷などを簡単に行うことができるため、広報活動を充実させることができます。

申請する備品等について、どのような利用をし、
どういった効果が期待されるのかをご記入ください。

6. 助成申請事業のスケジュール（コミュニティセンター事業のみ記入）

R8年7月：工事契約

8月：工事着手（解体・撤去、基礎工事）

9月：建築主体工事

11月：電気他、各設備工事

12月：付帯設備・備品等配置、完成